

第 61 回日本小児保健協会学術集会開催のお知らせ—第 3 報—

第 61 回日本小児保健協会学術集会

会 頭 鈴木 順造

(公立大学法人福島県立医科大学生命科学部門)

謹啓

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第 61 回日本小児保健協会学術集会は下記の要領で開催する運びとなっております。

テーマは「笑顔の絶えない子どもたち～復興・未来・希望～」といたしました。実りある学術集会になりますよう、多数のご参加をお願い申し上げます。

詳細につきましては、機関誌「小児保健研究」および、日本小児保健協会ホームページ、第 61 回日本小児保健協会学術集会ホームページにて随時お知らせいたします。

謹白

記

I. 会 期 平成 26 年 6 月 20 日(金)、21 日(土)、22 日(日)

II. 会 場 福島グリーンパレス、福島ビューホテル、コラッセふくしま

福島グリーンパレス

〒960-8068 福島県福島市太田町 13-53

TEL : 024-533-1171 FAX : 024-533-1198

福島ビューホテル

〒960-8068 福島県福島市太田町 13-73

TEL : 024-531-1111 FAX : 024-534-1303

コラッセふくしま

〒960-8053 福島県福島市三河南町 1-20

TEL : 024-525-4089 FAX : 024-525-4036

III. 主 題 「笑顔の絶えない子どもたち～復興・未来・希望～」

IV. 主要プログラム

基調講演

座長：岡田知雄（日本大学医学部小児科学系小児科学分野）

演者：柳澤正義（日本子ども家庭総合研究所）

児

演題：「「健やか親子21」をふりかえり、これからの母子保健・小
保健を展望する」

特別講演

座長：五十嵐隆（独立行政法人国立成育医療研究センター）
演者：山下俊一（長崎大学／福島県立医科大学）
演題：「福島原発事故と健康リスク」

招聘講演 I

座長：鈴木順造（福島県立医科大学看護学部生命科学部門）
演者：末盛智恵子（すえもりブックス代表、絵本作家）
演題：「人生に大切なことはすべて絵本から教わった」

招聘講演 II

座長：三島 博（大原総合病院小児科）
演者：大棟耕介（有限会社プレジャー企画／
NPO 法人 日本ホスピタル・クラウン協会）
演題：「大人が笑えば子どもは笑う—子どもは空気を敏感に感じている」

会頭講演

座長：鈴木 仁（公益財団法人福島県保健衛生協会）
演者：鈴木順造（福島県立医科大学看護学部生命科学部門）

教育講演

1. 平岩幹男（Rabbit Developmental Research）
演題：「ソーシャルスキルトレーニング：さまざまな問題に対して」
2. 小澤美和（聖路加国際病院小児科）
演題：「小児がん経験者とその家族の支援(仮)」
3. 吉永宗義（日本赤十字九州国際看護大学）
演題：「母乳を介する親子の絆(仮)」
4. 森臨太郎（国立成育医療研究センター成育政策科学研究部）

演題：「災害時の小児保健と国際小児保健」

5. 荒川浩一（群馬大学医学部小児科）

演題：「教育現場における食物アレルギーへの社会的対応(仮)」

6. 田中恭子（東京大学医学部こころの発達診療部／

順天堂大学医学部小児科）

演題：「子どもの体と心の応援団—プレパレーション(仮)」

7. 大浦敏博（仙台市立病院小児科）

演題：「タンデムマスを含めた新生児スクリーニングについて(仮)」

8. 原 光彦（都立広尾病院小児科）

演題：「子どもの肥満対策(仮)」

シンポジウム

1：「東日本大震災で被災した岩手、宮城、福島 の 3 県における小児保健・医療の現状と復興」

座長：細矢光亮（福島県立医科大学医学部小児科学講座）

呉 繁夫（東北大学医学系研究科小児病態学分野）

演者：呉 繁夫

田中総一郎（東北大学医学系研究科小児病態学分野）

菊谷昌浩（東北大学 東北メディカル・メガバンク機構予防医学・疫学部門）

八木淳子（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

増子博文（福島県立医科大学神経精神医学講座）

細矢光亮

2：「子どもの健康と情報通信技術（ICT）」

座長：山縣然太郎（山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座）

演者：村田光範（和洋女子大学保健室）

大井田隆（日本大学医学部公衆衛生学講座）

坂元 章（お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科）

3：「東日本大震災後のエコチル調査の在り方を考える」

座長：新田裕史（独立行政法人国立環境研究所環境健康研究センター
センター長、
エコチル調査コアセンターセンター長代行）

橋本浩一（福島県立医科大学小児科学講座、
エコチル調査福島ユニットセンターセンター長）

演者：新田裕史

大矢幸弘（国立成育医療研究センター生体防御系内科、
エコチル調査メディカルサポートセンター）

伊藤正樹（公立相馬病院小児科）

佐々木清（郡山市立第6中学校教諭）

橋本浩一

4：「小児の口腔機能発達支援」

座長：渡部茂（明海大学歯学部形態機能成育学講座口腔小児科学分野）

演者：新谷誠康（東京歯科大学小児歯科学講座）

田中光郎（岩手医科大学歯学部小児歯科学講座）

小野芳明（東京医科歯科大学歯学部小児歯科学講座）

市民公開講座 「放射線やpm2.5などが子どもの健康に及ぼす影響（仮）」

座長：鈴木順造

演者：大津留 晶（福島県立医科大学放射線健康管理学講座）

櫻田 尚樹（国立保健医療科学院生活環境研究部）

一般演題（口演、ポスター）

企業学術ランチ企画

セミナー：

- ① 保健師のための乳幼児健康診査技能講習会
- ② DENVERⅡーデンバー発達判定法ー判定技術養成講習会
- ③ 小児救急電話相談スキルアップ研修会（基礎）
- ③ 傷害予防教育セミナー

情報交換会（平成 26 年 6 月 21 日(土)18 時頃より）

V. 一般演題の申し込みについて（一般演題の募集は終了しました）

（ア）発表は、口演およびポスターです。演題の採否、発表形式、

（イ）演者は共同演者を含め、本協会会員となります。会員でない方は演題申し込みの際に入会の手続きをお願いいたします。

（ウ）入会の手続きについて

入会希望の旨を FAX またはメールにて日本小児保健協会事務局までお問い合わせ下さい。なお、協会ホームページからオンラインで入会手続きができますのでご利用ください。また、入会申し込み用紙もダウンロードできますので、必要事項をご記入の上、ご送付ください。

公益社団法人 日本小児保健協会事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-1-5 第一馬上ビル 9 階

TEL : 03-3868-3093 FAX : 03-3868-3092

E-mail : jsch-soc@umin.ac.jp

VI. 学術集会参加費

事前登録は学術集会ホームページからお申し込みください。

（登録期間：3 月 20 日～6 月 20 日）

医師、歯科医師 12,000 円（事前登録 10,000 円）

医師、歯科医師以外 10,000 円（事前登録 8,000 円）

学部学生 3,000 円、大学院生・研修生 5,000 円（当日、受付で証明書を
ご提示ください。（学部学生・大学院生：学生証、研修医：所属長の公印がある
証明書）当日の参加登録のみとなります）。

参加費にはプログラム代が含まれます。抄録集は、「小児保健研究学術集会
号」として事前に会員に送付されます。当日、購入ご希望の方は小児保健協会
より実費での購入が可能です。

情報交換会は、6 月 21 日(土)福島グリーンパレスで開催予定です。ご参加
は当日の受付となります（参加費 3000 円、フラガールショーあり）。

VII. 宿泊について

学会ホームページにて紹介しております。ご宿泊は各自でご予約をお願いします。

VIII. 本学術集会の参加は、日本小児科学会専門医制度 10 単位が認められます。

問い合わせ先：プログラムに関するお問い合わせは学術集会事務局まで、その他のお問い合わせは運営事務局までお願いいたします。

[学術集会事務局] 公立大学法人福島県立医科大学医学部小児科学講座

川崎幸彦、村上智子

〒960-1295 福島市光が丘 1

[TEL:024-547-1295](tel:024-547-1295) FAX:024-548-6578

[運営事務局] 株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目 6 番地 11 TFT ビル東館 9 階

[TEL:03-5520-8821](tel:03-5520-8821)

FAX:03-5520-8820

E-mail: jschild61@procomu.jp

[学術集会ホームページ] <http://www.procomu.jp/jschild2014/>